

# 岐阜県職員（建築職）を 志望される皆様へ

[建築職の仕事紹介2021]

どんな仕事をするの？  
一緒に働くのはどんな人？

あなたの“知りたいこと”を  
紹介します！



## 岐阜県都市建築部

【問い合わせ先】

建築指導課

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1

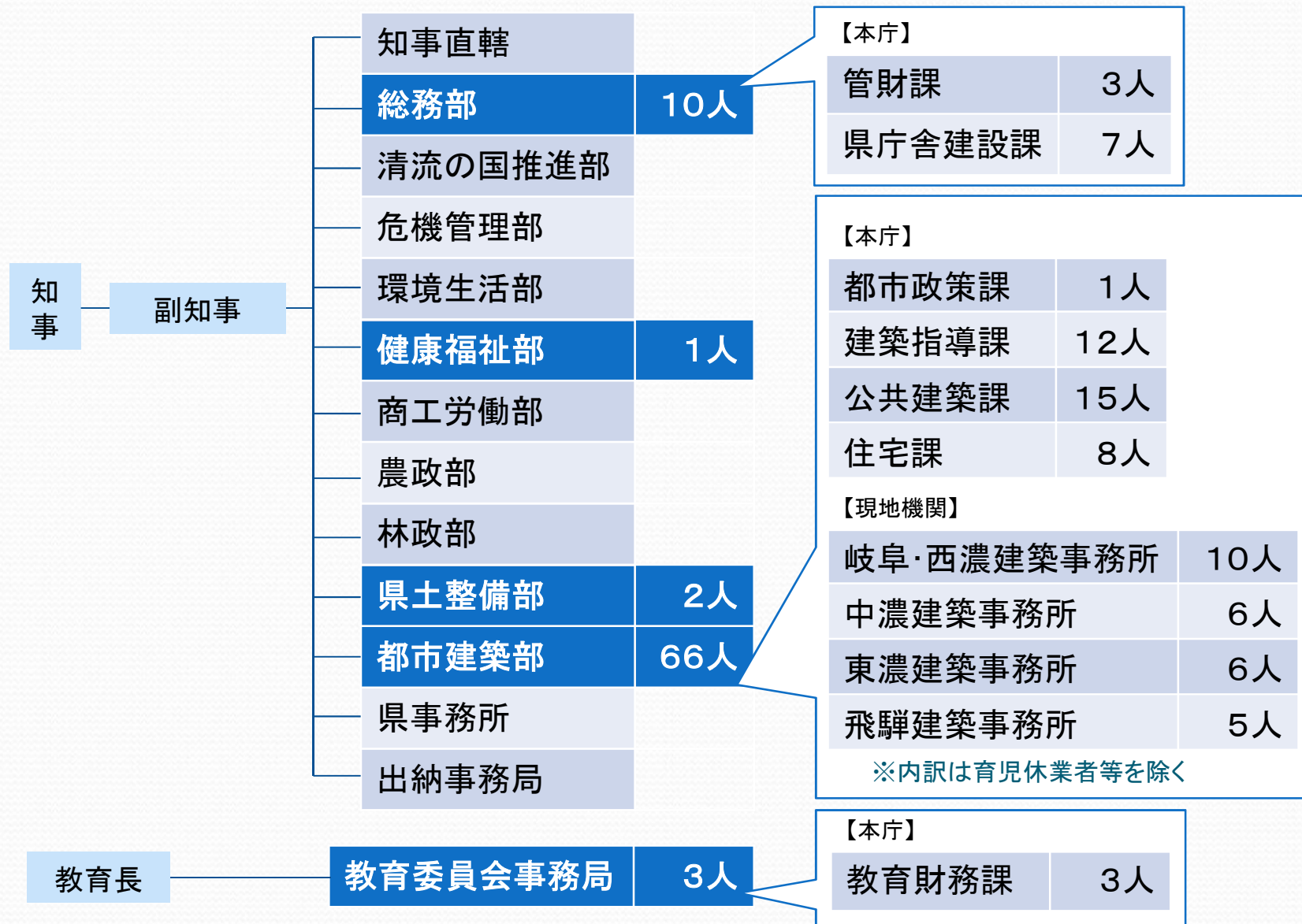
電話 058-272-1111 内線3781

FAX 058-278-2782

メール c11655@pref.gifu.lg.jp

# 県の組織と建築職の主な配属先

(令和3年4月1日現在)



# 建築職の主な業務内容

建築職は、安全な建物・住みよいまちづくりのための建築・宅地開発規制、県有建物の企画・設計・工事監理、住まいに関する企画や公営住宅の建設指導等の業務に携わります。

主な配属先		主な業務
本庁	建築指導課	・ 建築物の指導、規制 ・ 建築物の防災対策 耐震化の促進 ・ 建築・宅地開発の指導、規制 など
	公共建築課	・ 県有建物の企画・設計及び工事監理 ・ 県有建物の改修工事や安全点検 など
	住宅課	・ 住まいに関する企画 ・ 住生活の安定確保及び向上促進 ・ 公営住宅の建設指導、県営住宅の運営 など
現地機関	建築事務所 (岐阜・西濃、中濃、東濃、飛騨)	・ 建築確認申請の審査 ・ 開発許可申請の審査 など

※その他の配属先：都市政策課、県庁舎建設課、管財課、教育委員会教育財務課 など



# 建築職の職員の状況

(令和3年4月1日現在)

**建築職総数 82人 (男性65人 (79.3%)、女性17人 (20.7%) )**

- うち民間企業等職務経験者 11人 (うち女性2人)
- うち建築士 59人 (うち一級50人、二級9人) ※一級建築士資格取得支援制度あり

## [年齢構成別]

年代	人数	うち女性
20代以下	19人	7人
30代	19人	7人
40代	19人	2人
50代	25人	1人

## [補職別]

補職等	人数	うち女性
技師	19人	6人
主任技師	16人	7人
技術主査	17人	3人
係長相当職	14人	1人
課長相当職以上	16人	0人

## [配属先別]

配属先	人数	うち女性
建築指導課	12人	3人
公共建築課	15人	2人
住宅課	8人	2人
建築事務所	27人	5人
その他	18人	3人
(参考) 育児休業中	2人	2人

※通常、2～3年を目途に人事異動があります！

## 【参考】

岐阜県職員全体 約26,100人

(知事部局 約4,400人、教育委員会 約17,700人、  
公安委員会 約4,000人)



# 仕事の様子



新県庁舎の建設工事



被災地への  
建築物応急危険度判定士派遣



高等学校の校舎建設  
工事現場



打ち合わせ



# 岐阜県職員（建築職）として働く魅力とは？

## ◆ 建築職の課長からのメッセージ

- **ふるさと岐阜県づくりに直接貢献できる！**

私たちは、市町村をまたいだ広域的な業務に携わり、約200万人の岐阜県民の皆さんのために働いています。

生活に欠かせない建築物や開発行為の規制・指導、防災対策などを進めることにより、県民生活の安全・安心を守っている他、県の庁舎や、多くの県民が利用する学校や文化施設等の建設・修繕の仕事を通じ、ふるさと岐阜県づくりに直接貢献できることが私たちの喜びです。

県庁には建築職以外の様々な職種の職員がいて、多様な価値観と能力を持った職員が協力して事業を進めていくところにやりがいを感じることができると思います。

- **子育てしやすい職場です！**

同僚の協力体制があり、産休・育休などの制度を利用しやすい職場です。育児休業取得後は、もちろん現職に復帰できます。

また、育児のための早出・遅出勤務等の制度を利用して、子どもを保育園に送ってから出勤している職員も、男女ともに多いです。

- **自分の生活を大切にできる職場です！**

休暇が取りやすいので(もちろん仕事の調整は必要ですが)、趣味や旅行などで気分転換したり、県の支援制度を利用し、専門学校に通い一級建築士の資格取得に励む職員もいます。

また、持病を抱え、治療と仕事をうまく両立している職員もいます。

そして、私たちの世代になると親の介護の問題がありますので、親の近くで生活できて、介護休暇も取得できる職場環境は助かります。



都市建築部建築指導課  
川嶋 雅弘 課長

# 先輩職員紹介

[インタビュー実施:令和3年7月]



坪井 もも 技師

建築指導課

・令和3年4月 入庁 建築指導課

## ■今年入庁して、感想は？

毎日が新鮮な驚きの連続です。当たり前ですが、知らないことがたくさんあり、覚えるのに一杯一杯の日々です。

業務では、建築基準法や県の条例などに触れる機会が多く、改めて、公務員の仕事は法令に基づいているんだなと実感しています。

## ■現在の仕事内容と職場の雰囲気

建築基準法に基づく様々な報告のとりまとめや国からの通知及び照会に関する業務などを行っています。

分からないことばかりで不安ですが、先輩方に教えてもらいながら業務を覚えようと頑張っています。職場の雰囲気は落ち着いており、ベテランの先輩方に囲まれているので安心感があります。



横山加奈子 主任技師

建築指導課

・令和2年10月 入庁 建築指導課

## ■民間から転職した動機は？

出産・育児のため、前職を退職しました。子供が小学生になりパートタイムでの仕事に就きましたが、今まで勉強してきたことをもっと活かせる仕事に就きたいという思いでございました。県の社会人経験採用試験では年齢制限の上限も高く、知識や経験が重視されるという印象もあり志望しました。

## ■入庁してみて、仕事内容や職場の雰囲気はどうか。

10月に入庁し、分からないことが沢山ありましたが、その都度周りの先輩方が教えて下さり、大変勉強になりました。4月には早くも係が変わり、また新たに勉強し、経験を積んでいきたいと思っております。

感染症対策のため、リモートワークもしていますが、チャットなどを駆使して常に上司とコミュニケーションを取りやすい雰囲気ですので助かっています。



# 先輩職員紹介

[インタビュー実施:令和3年7月]



山本 裕紀 技師

東濃建築事務所

・平成31年 4月 入庁 東濃建築事務所

## ■現在の仕事内容は？

建築物を建築する際に必要となる諸手続き(建築確認申請や許認可等)の審査を担当しています。また、各種法律の解釈等について業者の方から相談があるため、日々新しいことを勉強しています。過去に対応したことについて相談があった際、詳細に解釈等をお伝え出来たときは仕事の内容が身についたことを実感するとともに、やりがいを感じます。

## ■一級建築士試験はどのように勉強されていましたか？

私は令和2年度の試験で合格しました。県の支援制度を利用し土日は資格学校に通って勉強し、平日には建築のプロである上司や先輩に直接勉強法や解き方を教えていただきました。なにより、職場で法規に触れているので、仕事の中で勉強ができ一石二鳥でした。勉強に抵抗感が少ない大学卒業後すぐに勉強し始めたのがよかったかなと思います。



古田 侑里 技師

岐阜・西濃建築事務所

・平成31年4月 入庁 建築指導課  
・令和 3年4月 岐阜・西濃建築事務所  
(現所属)

## ■現在の仕事内容は？

都市計画法に基づく開発許可と建築物の確認申請の審査を主に担当しています。

これらの業務に当たっては、関係する法律や条例を調べ、様々な事例や関係機関にも確認しながら進めないといけないので、苦勞することもあります。実務を通して仕事の理解が深まっていくことに達成感を感じます。

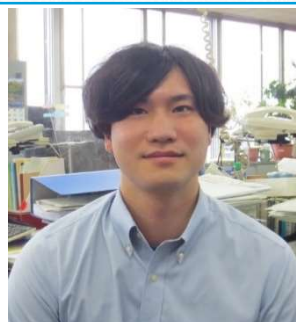
## ■初めての所属移動ですがどうですか？

現地機関では、実際に許認可業務を行っており、本庁勤務の時よりも建築職の実務により近い業務を行っています。特に開発許可の審査は、初めての経験で大変ですが、手引き書を読んで勉強したり、上司や先輩に助けていただきながら頑張っています。また、電話対応や来客対応も多く、業務が滞らないよう、スケジュール管理をしっかり行うことが大切だと感じています。



# 先輩職員紹介

[インタビュー実施:令和3年7月]



内田 慎 技師

## 公共建築課

- ・平成30年 4月 入庁 中濃建築事務所
- ・令和 2年 4月 公共建築課（現所属）

### ■現在の仕事内容は？

公共建築課では、県有施設の長寿命化や現在の使用ニーズにあわせた改修など、依頼課からの要望に沿って、建築に携わる業務を行っています。

その中でも私の担当は、工事に必要となる金額の目安額を算出するところから、建築士とともに設計図面を完成させ、工事施工の際には監督員として、現場で工事を確認するところまで行っています。

### ■仕事を進めるうえで大切にしていることは？

施設を管理する人、工事を依頼する人、設計をする人、工事の施工をする人など、公共建築課の業務に関わる人は多岐にわたるため、“調整”役としての役目を、まず自分の重要な役割だとして意識しています。そのうえで、施工方法や仕上げをどうするかなど、決定しないといけないことに対して、有意義な工事となるよう技術者として学び続けることを大切にしています。



奥田 貴大 主任技師

## 管財課

- ・平成26年4月 入庁 中濃建築事務所
- ・平成29年4月 住宅課
- ・平成31年4月 管財課（現所属）

### ■現在の仕事内容は？

県庁舎、シンクタンク庁舎の維持管理や修繕業務を担当しています。雨漏りがする、自動扉が動かないなど庁舎で不具合が発生したときに現地確認し、これらを修繕する段取りを行っています。また、来庁者の方から駐車場を広くしてほしいなどの要望があった際、より利便性が向上するような工事となるよう努めています。

### ■仕事を進めるうえで大変なことは？

特に不具合箇所の修繕はスピードが求められるため、工事業者らと調整し、できるだけ早く実施するよう努めています。関係者との調整に手間取ることもあり、発注者の立場としては工事実施にこぎつけるまでが難しいと思う面もあります。庁舎の維持管理は工事業者、入居団体等関係者の協力関係があってこそ成り立つものだと実感しています。

# 先輩職員紹介

[インタビュー実施:令和3年7月]



**大上さおり** 技術課長補佐兼係長

## 県庁舎建設課

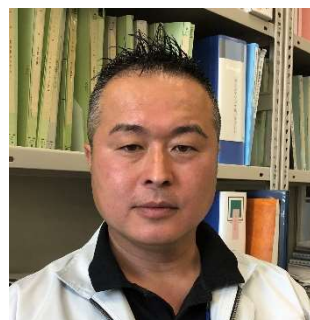
- ・平成 7年 4月 入庁 総合政策課
- ・平成29年 4月 県庁舎建設課(現所属)

### ■現在の仕事内容は？

新県庁舎建設工事や関連工事の監督員をしています。新庁舎建設プロジェクトは、建物だけでなく県庁の敷地全体をリニューアルするもので、先行した建築工事に続いて道路、公園の工事が始まり、多様な工事が混在している状況です。私自身はこれまで営繕に関わってきた期間が一番長いのですが、今回のプロジェクトは何かとスケールが大きく、初めての連続、毎日が勉強です。

### ■新庁舎建設に当初から携わったの思い

基本設計のまとめ段階から関わっています。多くの関係者と議論を重ねながら図面化したものが、優秀な技術者らの手によって今まさに形になるとうとするさまを間近で見られて、何とも感慨深いです。一方、今後何十年も県の顔となり、多くの職員が働く建物を建てているという責任、良くも悪くも注目度の高いプロジェクトに関わっているというプレッシャーも感じています。



**中野 要** 係長

## 飛騨建築事務所

- ・平成14年4月 入庁 飛騨建築事務所
- ・令和 2年4月 飛騨建築事務所  
(現所属)

### ■現在の仕事内容は？

建築基準法や都市計画法に基づく許認可や、建築物の耐震化の促進、あるいは設計者や県民からの建築物に関する相談等の業務を行っています。飛騨地域はホテルや旅館が多く、中には今の建築基準法が施行される前から存在していた歴史ある建築物も多く、いかに耐震性や、防火性能等を向上して頂けるように啓発を行っていかれるかが大きな課題の一つです。

### ■単身赴任での生活はいかがですか？

飛騨は入庁以来2回目です。美味しいお店が沢山あり、外食の誘惑と日々戦いながら、なんとか体調と財布の管理をしています。平日の夜は、子供たちとビデオ通話を利用して会話したり、その日の宿題を見せてもらったりしています。週末は基本的に帰省しますが、子供たちの休みの時は、単身赴任しているアパートを拠点に家族で観光や温泉巡りなどを楽しみたいと思います。



# 建築職の仕事内容が詳しくわかるガイダンスなど

できるだけ皆さんの希望に合わせて対応します。まずはお気軽にお尋ねください。

※詳細はホームページへ→岐阜県都市建築部建築指導課「岐阜県職員（建築職）を志望される皆様へ」

【問い合わせ先】岐阜県都市建築部建築指導課／TEL.058-272-1111(内線3781)／FAX.058-278-2782／E-mail.c11655@pref.gifu.lg.jp

## ◆ガイダンス

対象者	岐阜県の建築職の仕事に関心がある大学生、既卒者（社会人）など ※1～5人程度で開催
内容	・ 建築職の仕事内容、配属状況、先輩職員とのフリートーク ・ 県庁内（建築職が働く課）の見学
開催日等	随時開催（要申込） [時間] 9時30分～12時

## ◆現場見学会

対象者	岐阜県の建築職の仕事に関心がある大学生、既卒者（社会人）など
内容	・ 建築職が働く建築現場などの見学 ・ 建築職の仕事内容、配属状況、先輩職員とのフリートーク
開催時期	例年12月～2月に開催（県公式サイト等で開催日をお知らせします）

## ◆インターンシップ ※事前に在学中の大学等との調整が必要になります。期間に余裕を持ってお問い合わせください。

対象者	・ 大学等に在学中の学生の方 ・ 高卒者を対象とした資格専門学校等に在学中の学生の方
内容	建築職が働く県庁内の所属及び建築事務所等において事務等の補助業務を体験 ※実習生の希望を勘案し、受入部署により業務内容を決定
開催日等	随時開催（要申込） [期間] 5日間以上

# 新県庁舎の建設

現在の県庁舎は昭和41年の竣工で、既に半世紀が経過し、老朽化や狭隘化さらには耐震面での課題があります。

このため、令和4年度の竣工を目指して、新県庁舎の建設を進めています。

## [計画概要]

- 建設地 岐阜市藪田南地内
- 敷地面積 158,561㎡（公園等を含む）

### ■ 行政棟

延床面積	68,303㎡
建築面積	7,637㎡
構造	鉄骨造、免震構造（一部耐震）
基礎構造	既製コンクリート杭
階数	地上21階、塔屋2階
高さ	106m（他に鉄塔等あり）

### ■ 議会棟

延床面積	13,937㎡
建築面積	3,312㎡
構造	鉄骨造、耐震構造
基礎構造	既製コンクリート杭
階数	地上6階
高さ	32m



## [事業スケジュール]

（令和3年7月時点）

